

目次

第一章 G-TRACE Light と G-MEN
1-1.起動と接続・・・・・・・・・・・・・・3
1-2.複数の G-MEN との接続・・・・・・・・3
第二章 G-MEN で振動を計測してみよう
①G-MEN に計測条件を設定する ・・・・・・・4
②G-MEN の計測を開始する ・・・・・・・・5
③G-MEN に振動を加える ・・・・・・・・・5
④G-MEN の記録データを取得 ・・・・・・・5
⑤G-MEN の取得データを保存 ・・・・・・・・7
第三章 条件設定画面の操作
3-1.ファイル・・・・・・・・・・・・・・8
3-2.編集・・・・・・・・・・・・・・・・・9
3-3.計測 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
3-3-1.即時測定開始・・・・・・・・・・・9
3-3-2.予約測定開始・・・・・・・・・・・・・10
3-3-3.計測条件・・・・・・・・・・・・・・・10
3-3-4.条件設定ウィザード・・・・・・・・・11
3-3-5.最大測定値変更 ・・・・・・・・・・・14
3-4.表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
3-4-1.プロファイル ・・・・・・・・・・15
3-4-2.テンプレート ・・・・・・・・・・16
3-4-3.データ表示画面 ・・・・・・・・・・16
$3-5.\sim \mathcal{WT} \cdot \cdot$
第四章 データ表示画面の操作
4-1.ファイル・・・・・・・・・・・・・・17
4-2.計測・・・・・・・・・・・・・・・・・19
$4-3.$ $\not $ $\not $ $\not $ $\not $ $\not $ $\not $
4-3-1.グラフ表示・・・・・・・・・・・・20
4-3-2.棒グラフ・・・・・・・・・・・・・20
4-3-3.横軸・・・・・・・・・・・・・・・・20
4-3-4縦軸 ・・・・・・・・・・・・・・・21
4-3-5.グラフのコピー ・・・・・・・・・・21
4-3-6.グラフのプロパティ ・・・・・・・・21
4-4.表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
4-5.ヘルプ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

第一章 G-TRACE Light と G-MEN

1-1. 起動と接続

G-TRACE Lightの起動とG-MEN との接続



G-MEN との接続は、G-TRACE Light の起動後でも起動 前でもどちらでも構いません。また、全く接続せずに起動 する事も可能です。



スタートメニューから G-TRACE Light を選択、またはデスクトッ プ上のショートカットアイコンのクリックにより、G-TRACE Light を 起動します。(条件設定画面)

G-MEN を接続すると G-TRACE Light は現在の G-MEN 接続状態を、条件設定画面/データ 表示画面のどちらにおいても、G-MEN のグラフィックスで表示しています。(グラフィックスは、 G-MEN DR です)



またそれぞれの画面のステータスバーにも「G-MEN に接続しました」と表示され機種と 本体 RLS 番号が表示されます。

DR10·DR02の液晶には【CoNNECTd】と表示され、NRはLEDが消えます。

* G-MEN とパソコンの接続の確認が出来ない場合

G-MEN本体と USB ケーブルを再度抜き差しする。それでも確認が出来ない時は、USB ドライバのインストールが失敗している可能性があります。

1-2 複数の G-MEN との接続

G-TRACE Light は複数の G-MEN の接続はできません。複数の USB ポートを持つ パソコンに G-MEN を接続しても 1 台のコンピュータに対し 1 台の G-MEN の認識 になります。

第二章 G-MEN で振動を計測してみよう

簡単な計測をしてみましょう。

第一章で G-MEN は G-TRACE light で接続の確認がとれましたか。

計測のながれ

- ① G-MEN に計測条件を設定する
- ② G-MEN の計測を開始する。
- ③ G-MEN に振動を加える。
- ④ G-MEN の記録データを取得する。
- ⑤ G-MEN の取得データを保存する。

G-MEN に計測条件を設定

ここでは出荷時の設定を利用します。

G-TRACE フライル(F) 編集(F) 計測(S) 表示(V) へルフ*(H)	
日即時測定開始	◆ プロファイル 計測条件
プロファイル [12 バイク(型)	記録開稿 開始オブション サンブリング 10.001日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日
02 バイク便2 05 バイク便1	
	更新 Cet 相互換出 エノアレス adState 11 除 本体番号 ブザー
	受信 188 188 データ表示
プロファイル デンプレート	
自動運用設定	G-MEN 接続状態
G-MENに接続しました	DR10(Max 10.0G) Alpha RLS=2018.18

G-MEN を付属 USB ケー ブルで PC と接続します。 G-MEN が PC で認識される と G-MEN のグラフィックス が接続状態になり、ステー タスバーにも「G-MEN に接 続しました」と表示されま す。 画面中央の受信ボタン

受信 をクリックまたは メニュー→編集(E)→受信 (G)を選択します。

計測条件に、接続された G-MEN の出荷時の設定が表示されます。

記録間隔	【1秒】	
しきい値	[0.0G]	
しきい値超検出	l (OFF)	
本体番号	【1】	
開始オプション	~【5】秒	
ハザード	[0.0G]	
エンドレス	[OFF]	
ブザー	DR10 • 02 [OFF]	NR50 (ON)
サンプリング	【0.0100 秒】	

上記の設定で G-MEN の測定開始を実行すると、開始オプション5秒後から始動し1秒で 1データ記録します。内容は記録間隔1秒間の中で0.0100秒ごとにサンプリング計測した100個 のデータ中で、X・Y・Z軸のそれぞれのピークG値を記録し、温度・湿度も記録します。 条件を変更するには メニュー 計測(S)→計測条件(O)→変更(C))または 変更 ボタンをクリッ クすると計測条件の各設定画面に▲▼が表示されます。マウスクリックで数値を指定します。



ックで数値を指定します。 または計測(S)→条件設定 ウィザード(W)で設定条件 の変更ができます。

条件設定の内容については 第3章 3-3 計測をお読みください。

②G-MEN の計測を開始

メニュー 計測(S)→即時測定開始(M)または ^{1 即時測定開始}ボタンをクリックします



即時測定開始確認ダイアログが表示されますので「はい」を クリックします。



次に「G-MEN ケーブルを外してください。」とダイアログが 表示されますので、「OK」をクリックし、G-MEN 側の USB ケーブルを外してください。

ケーブルを外すと G-MEN は開始オプションで指定した5秒後から 測定を開始します。 G-MEN DR10・DR02 液晶ではケーブルを抜くと【WAIT 05】からカウントダウンをして、【1S 10m】 と【23.0C 32rh】の【記録間隔・サンプリング周期】と【温度湿度の表示】が交互に点滅します。 G-MEN NR50 は LED が5秒間 明るい青色で点滅、その後青色 LED はトーンダウンして点燈する。

③G-MEN に振動を加える

G-MEN の測定が開始されたので、G-MEN を 左右に振ったり 軽く 手でコンコンとたたいたり して 2・3 分程度 計測してください。 途中静止状態があっても構いません。

④G-MEN の記録データを取得

G-MENを再度 USB ケーブルと接続して PC とつないでください。 G-TRACE light 上で G-MEN の接続されていることを確認してください。 DR10・DR02 の液晶には【CoNNECT d】と表示され、NR50 は LED が消えます。 G-MEN 本体にレコードされたデータを取得するために G-TRACE light の画面を データ表示画面へ移行する。



メニュー 表示(V)→データ表示画面(D)または 左記のグラフィック上にマウスポイントしクリック する。

G-TRACE light の画面が条件設定画面から データ表示画面へ移行します。

データ表示画面



データ表示画面のメニュー→計測(S)→データ取得 (G)または データ取得 ボタンをクリックします。デー タ取得中は USB ケーブルを外さないでください。 取得中は下記のように、画面中央にインジケータ が出ています。

G-MENを切り離さないでください



データの読み取りが終了するとデータ表示画面にデ ータリストとグラフが表示されます。 ステータスバーには、今読み取りをした G-MEN の記録数・サンプリング周期・記録間隔・しきい値・ 本体番号・ハザードを表示します。 データリストの日付は、スタートした日時・記録間 隔に準じて表示されているのを確認してください。 またデータは XYZ の3軸と温度・湿度が表示されま す。X・Y・Z軸の単位は初期設定ではG値で表示 されています。メニュー→表示(V)→加速度単位(U) で「G・m/sec2・Gal」から任意の単位で表示できます。

合力の計算式は $\sqrt{(X \times X)} + (Y \times Y) + (Z \times Z)$ です。 時刻の最小単位は、10msec となります。

ここで取得されたデータは 1分間計測していれば 記録数は60個になります。 記録間隔 1秒×記録時間=記録数

*記録数は記録間隔や しきい値の設定などにより取得数は変わってきます。 *日付は設定した PC の時計を見ていますので、パソコンの時計が間違っていれば G-MEN の取得された日付データも間違えになります。 <G-MEN NR50のデータグラフの見方>

しきい値設定「0」とした場合

マイナスの表示がありません。



しきい値設定「有り」とした場合 プラスとマイナスの表示になります。



しきい値「0」は、記録間隔中の最大値を正の値としての み記録します。

G-MEN の使用センサ

型式	使用センサ	静止状態での特徴
DR10·DR02	重力(静的)加速度センサ	3 軸のいずれかに重力の 1G が
		取得される
NR50	動的加速度センサ	3 軸ともに 0G が取得される

⑤G-MEN の取得データを保存

771H(E)	
開((<u>O</u>)	Ctrl+O
名前を付けて保存(<u>A</u>)	Ctrl+A
CSV形式で出力(<u>C</u>)	Ctrl+T
印刷(P)	Ctrl+P
環境設定(<u>N</u>)	
G-TRACE Lightの終了公	Q

データ表示画面のメニューからファイル(F)→名前を付けて保存(A)を または、 「 (# ボタンをクリックします。

保存する場所の	🗀 २२ १४२३४७४	- 🗧 🖆 📰
合Adobe ○CAD書類 こcard ○EXCEL書類 ○G-MEN ○G-MONITOR	Constant Sectors and Sectors	○ My Keikai Files URL → My Webs ○ Option ○ PDF書類 ○ POWERPNT書類 ○ PRガイド
•		

測定データ保存ダイアログが表示されます。ファイル名 は、自動生成で本体番号・日付時間などの数字がファイル 名になりますが、任意で変更もできます。ファイルの保 存形式は[*.gtr]になりG-MEN専用のファイル形式です。

これで 簡単な計測を終わります。

条件設定画面では、お客様の計測されたい内容により 色々な設定の組み合わせになります。 詳しくは 条件設定画面での操作 第3章を良くお読みください。

データ表示画面では オンライン測定等も可能になりますので第4章を良くお読みください。

第三章 条件設定画面での操作

条件設定画面では、G-MEN の計測に必要な記録設定を指定します。設定の方法には テンプレートやプロファイル(初期値は登録無し)を使って条件を設定する方法と個々に 設定を入力する方法があります。ここではメニュー項目順に説明をしていきます。

2 即時測定開始	起 予約測定開始		プロファイル	計測条件
	プロファイル		記錄間隔	開始オブションサンプリング
 02 バイク便2 05 バイク便1		追 加	しきい値 5月1日 c	ハザード
		更新	しきい値超検出	エンドレス 記録数 記録数 記録数
		削 除 受 信	本体番号	
			変更	データ表示
プロファイル	テンプレート		戻す	
自動運用設定			3 条件設定ウ	イザード G-MEN 接続状態

3-1.ファイル

ファイル(圧) 環境設定(か)
G-TRACE Lightの終了⊗

ファイル(F)では環境設定(N)と G-TRACE Light の終了(X)の設定が できます。

rイル CSV 画面	
条件設定ウィザード(₩) ・ <u>対話形式</u> ○ 一括形式	- 測定データの(保存確認(S) で 表示する で 表示しない
□ プロファイルの更新を禁止	

環境設定(N) ファイルは

条件設定ウィザードの指定。「対話形式」・「一括形式」 ウィザードの表示の指定です。詳しくは 3-3-4 条件設定ウ ィザードを参照願います。

測定データ保存確認の指定。「表示する」を指定すると画面 移行時、新たなデータ取得をする時「データが保存されて いません保存しますか」の確認ダイアログが出ます。

「プロファイルの更新を禁止する」を選択するとプロファイルの更新はできません。3-4-1 プロファイルを参照願います

ん CSV 画面	1
加速度単位(U) ・	出力項目 「 合力を出力(2) 「 湿度を出力(2) 「 温度を出力(2) 「 日付+時刻(4)
, dai	□ G-SCANNER互换(S)

<u>環境設定(N) CSV は</u>

CSV 形式で出力をするときの単位を指定します。
G・m/s2・Galの単位から選択します。
1G=9.8m/s2=980Gal
出力項目、合力・温度・湿度・日付の指定をします。
G-SCANNER 互換を指定すると G-MEN3GT 専用ソフト

G-SCANNER Light でファイルが開く CSV 形式になります。



77イル CSV 画面		
-背景色(<u>C</u>)		
C 2755-22		
WindowsXP		

G-TRACE Light 画面の背景色を設定します。[クラシック] を選択すると Windows クラシック配色の背景色になりま す。[WindowsXP]を選択すると WindowsXP 配色の背景色 になります。背景色の設定は次の起動時に有効になります。

環境設定は、データ表示画面上でも 行なえます。

3-2. 編集

編集では、プロファイルの追加、更新、削除と、G-MEN本体に設定されている情報の受信をします。(プロファイルについては、3-4-1を参照願います)



3-3. 計測



計測(S)では、計測開始方法と計測条件の設定方法を指定します。 DR10・DR02の最大測定値変更(alpha対応 G-MENのみ)

3-3-1.即時測定開始



G-MEN の計測を直ぐに行なう場合、メニューの計測(S)—即時測定開始(M)または ^{13 [MM]]} 即時測定開始確認ダイアログが表示されますので「はい」をクリック します。 G-MEN にすでに計測データが入っていた場合

左のように「データをクリアにしてよいか」 確認のダイアログが 表示されます

次に「G-MEN ケーブルを外してください。」とダイ アログが表示されますので、「OK」をクリックし、 G-MEN 側の USB ケーブルを外してください。 開始オプションで設定した条件で測定を開始します。 G-MEN DR10・02 は、液晶画面にアイドル時間又はマグ ネット待ちの表示。【WAIT 00】・【WAITMGNT】 G-MEN NR50 は アイドル時間ブザー音が鳴ります。 開始オプション1~4の設定は マグネットを使用します。 3-3-2.予約測定開始



G-MEN の計測開始を日時指定したい場合、メニューの計測(S) 予約測定開始(R)または ^{【3 予約期定開始} ボタンをクリックします 計測開始時刻を指定するには、目的の日付を直接入力するか ▼をクリックしてカレンダーから日付を指定します。時刻は直接 入力するか▼▲で時刻を指定します。日時の指定後「OK」をクリ ックします。



予約測定開始確認ダイアログが表示されるので「はい」をクリックします。

?)	G-MEN計測データをクリアして測定を開始し トラレインですか?	ます
~	200010 9101	
	(tum) [

G-MEN にすでに計測データが入っていた場合 左のように「データをクリアにしてよいか」確認のダイア ログが表示されます



次に「G-MEN ケーブルを外してください。」とダイアロ グが表示されますので、「OK」をクリックし、G-MEN 側 の USB ケーブルを外してください。

G-MEN DR10・02 は、本体の液晶に予約日時が表示され ます。G-MEN NR50 は、ケーブルを外すと一度だけ LED が点き「ピッ」と音がして、予約日時まで LED は消えた状 態で待機します。

両機種とも予約日時に計測開始します。

3-3-3 計測条件



計測条件(O)は、G-MEN の計測条件の設定・条件の変更と変更条件を元に戻すことができます。



計測条件(O)-「変更」または
 ★更 ボタンをクリックすると
 計測条件の各設定画面に▲▼が表
 示されます。マウスクリックで数値
 を指定します。

3-3-4. 条件設定ウィザード



条件設定ウィザード(W)をクリックすると条件設定ウィザードのダイアログが表示されます。 メニューの計測(S)-条件設定ウィザード(W)をクリックまたは条件 設定ウィザード (ビネ(#設定ウィザード) ボタンをクリックします。 条件設定ウィザードのダイアログが表示されるので各設定を行って ください。以下は対話方式になります。

【サンプリングの設定】

資料設定ウイザード サンプリングを設定してく	ださい。		2
サンプリングを設定してい	1000		
計測する周期を設定し トレースモードを選択す 周期ごとの記録を開始	ほす。 ると、しきい値以上を言 にします。(トリガーモード	+測した時点から設定 い	こしたサンプリング 🍧
20			
		10.0	

サンプリングは 10msec, 20msec,31msec,62msec, 125msec の 5 通りから選択します。

トレースモード付サンプリングを選択すると計測開始が トリガーとなり、サンプリング周期ごとに記録を開始しま す。また同時にしきい値を設定すると、しきい値以上を 計測した時点からサンプリング周期毎に記録を開始し ます。トレースモードは記録間隔が無効となります。 160・500msec は G-MEN 3GT 読取専用です。 設定後 次へのボタンをクリックしてください

【記録間隔の設定】



記録間隔は、1・5・10・15・20・30 秒 1・2・3・4・ 5・10・15・20・30 分の 15 通りから選択します。 指定した記録間隔内でサンプリング計測の最大値の 1 データを記録します(1 データ/記録間隔) 設定後 次へのボタンをクリックしてください ヒント:記録間隔が短いと記録時間が短くなり、長時間の 記録ができなくなります

記録時間の目安

DR02 Alpha•NR50Alpha

記録間隔	連続記録時間
1秒	4.5 時間
5秒	22.6 時間
30 秒	5.6 日間
1分	11 日間
3分	33 日間
5分	56日間

DR10 Alpha

記録間隔	連続記録時間
1秒	9時間
5秒	45 時間
30 秒	11日間
1分	22 日間
3分	68 日間
5分	113 日間

メモリ数 32,700 データ

メモリ数 16,300 データ

データ数を単純に記録間隔で計算した目安です。 (電池消耗は考慮していません)

【しきい値の設定】

しきい値を設定してくた	iðu.	
しきい値		
指定したしきい値を超します しきい値「O」の場合、	。。 気たサンブリング計測値を全て記録します。 最大値1データ/記録間隔	
		~

しきい値の設定をすると、記録間隔内の最大値1デ ータ記録ではなく、しきい値をこえたサンプリング についても記録をします。0.1G~49.0Gまで選択で きます。(NR50は分解能が0.5Gのため、0.5G刻 みとなります。)しきい値0.0Gの場合は、最大値1 データ/記録間隔となります。またサンプリングのト レースモードと組み合わせると、しきい値をトリガ ーとしてトレースモードで記録します。

設定後 次へのボタンをクリックしてください

ヒント:しきい値の設定値が小さいと細かい振動や衝撃を検出し記録時間が極端に短くなります

【しきい値超検出】	
冬進設守白/折った	

ASTERACIÓN DE LA CONTRACTÓN DE LA CONTRACTÍN DE LA CONTRACT		
しきい値超検出を設定し	CV5500	
しきい値超検出		
しきい値以上の値を検出します。	したときLCD(こ"SHOCKED"を math)	表示させるかどうかを設定
	(K,A))	
	< 戻る(B) 次へ	(N)> キャンセル

しきい値以上の値を検出した時、G-MEN DR10・02 液晶画面に"SHOCKED"を表示させるかどうかの 設定をします。(トレースモード実行時は無効) G-MEN NR50 については無効です。 次へのボタンをクリックしてください。

【本体番号】



G-MEN に 1-99 の番号を設定します。 ただし、既存のプロファイルに設定した本体番号は 指定できません。 設定後 次へのボタンをクリックしてください ヒント:本体番号はデータ保存の際に自動的にファイ ル名の先頭に付きます。

【開始オプション】

開始オプションを設定して	ください。			
開始オブション				
0:即時計測開始、最大 1:開始時のみマグネット・ 2:開始時マグネット、スタ 3:開始時マグネット、スタ 4:開始時マグネット、スタ	値表示モード(マグネ トリガ ート後マグネットで測 ート後マグネットで一 ート後マグネット解除	ット・リセット) 定停止 時停止、マグネット で一時停止、マグ	解除で再開 ネットで再開	~
5~90:USBケーブルを抜	いてから計測を開始	するまでのアイドル	時間(秒)を設定	M

G-MEN の計測開始の設定です。0~90 まで指定可能。 5~90 USB ケーブルを抜いてから計測を開始するまで

- のアイドル時間を設定します。 (5~90 秒)
- 1~4 付属マグネットでスイッチ機能を使用し、計測開 始します。
- 0= 即時計測開始。アイドル時間無しですぐに測定が 開始されます。

1=付属マグネットを本体へ当ててから離すと計測開始。 2=付属マグネットを本体へ当ててから離すと計測開始。



【ハザード】Alpha 対応 G-MEN のみ

スタート後再度マグネットを本体へあてると測定停止。

- 3=付属マグネットを本体へ当ててから離すと計測開始。 スタート後再度マグネットを本体に付けている間、計測 は 一時停止し、本体からマグネットを離すと計測を再 開します。これは、繰り返しできます。
- 4=付属マグネットを本体に当てて離すと計測は一時停止 します。再度マグネットを本体に付けている間、計測を 再開します。これは繰り返しできます。

注:開始オプションは予約測定開始の場合は、全て無効です

!\ザード値を設定して<	だざい。	
ハザード		
設定値にしたのらを検り	おすると999レコード記録して停止します。	
「0」を設定すると停止	しません。	

ハザードは、指定したハザード値を検出した時点から 設定 しているサンプリング周期毎に 1,000 レコード記録をしてか ら計測を停止します。検出するまでは、設定している記録条 件で記録しています。

ハザード値「0.0」の場合」は、ハザードは無効になります。 初期値は 0.0G です。

【エンドレス】 Alpha 対応 G-MEN のみ

エンドレス		
エンドレス記録G巡回記録 オンにするとデータフルで停 オフにするとデータフルで停)のオン/オフを設定します。 止せずに最も古いデータに新しいデータを上書きします。 止します。	~
		Y

【ブザー】



エンドレス記録(巡回記録)の ON/OFF を設定しま す。ON 設定するとデータフルで計測は停止せず に最も古いデータに新しいデータを上書きし計測 を続けます。 OFF 設定するとデータフルで計測を停止します。

ブザーの ON/OFF の設定をします。 NR50Alpha 以外の機種では無効です。

ON 設定すると開始オプションのアイドル時間・ 予約開始時・バッテリーがなくなった時 ブザー音がなります。

初期値は OFF です。

設定後、完了のボタンをクリックしてください。以上で G-MEN の計測条件設定は終わりです

【計測条件ウィザードー括形式】

サンラリンクロニ	0.0100 秒 16	本体番号(N):	1	_
記録間隔型	1秒 🔹	開始オプション(<u>0</u>):	5	•
しきい値(①):	1.5 • G	ハザード(円):	0.0	•

計測条件ウィザードには、前記のような 対話形式と 左図のように一括形式があります。 一括形式も計測条件の設定できる項目は、同じに なります。

1ル CSV 画面	
条件設定ウィザード(₩) ・ <u>対話形式</u> ○ 一括形式	測定データの(保存確認(<u>S</u>) ・ 表示する ・ 表示しない
□ プロファイルの更新を禁止	

ー括形式への設定は、メニューのファイル(F)ー環境設定 (N)を選択します。環境設定ダイアログが表示されますの で一括形式を指定します。

3-3-5 最大測定値変更

計測(S)	表示⊙	∿ルフ°(<u>H</u>)
即時測	定開始(<u>M</u>)	Ctrl+M
- 予約測	定開始(<u>R</u>)	
計測条	:件(Q)	•
計測条	:件(Q) (定ウィザート`(▶ Ctrl+W

G-MEN DR10・DR02 Alpha シリーズでは、最大測定値を変更することができます。条件設定画面のメニューから計測(S) -最大測定値変更(C)を選択します。接続されている G-MEN の最大測定値の変更を行ないます。

DR02Alpha は、最大値 1Gもしくは 2G に変更ができます。 DR10Alpha は、最大値 10Gもしくは 20G に変更ができます。

対応機種	最大測定値	最大測定値
DR02Alpha バージョン	2G(出荷時初期値)	1G
DR10Alpha バージョン	10G(出荷時初期値)	20G
G-TRACE G-MENの最大測定値を 20.0G (こ変更し (パパダ) いいえ(N)	G-TRACE はすか? G-MENの最大測定値を変 のK	運しました。

最大測定値変更を指定すると接続している G-MEN の最大測定値を××Gに変更しますか? とダイアログが表示され、「はい」をクリックすると、G-MEN の最大測定値を変更しました。 のダイアログが表示します。

3-4. 表示



表示ではプロファイル(P)、テンプレート(T)、データ表示画面(D)の 設定ができます

3-4-1. プロファイル

プロファイルの設定と活用法

プロファイルとは G-MEN の計測条件を使用目的別に登録しておく機能です。 G-MEN 使用時に目的にあったプロファイルを選択し、計測を開始する。 プロファイルの設定 (G-MEN は接続・未接続でも設定できます)

メニューの表示(V)—プロファイル(P)を選択または ^{プロファイル} ボタンをクリックします。 画面はプロファイルの設定可能の画面になります。

	プロファイル
バイク便1	
02 バイク便2	
0071472191	
プロファイル	テンプレート
5	

メニュー計測(S)—計測条件(O)-変更(C)または 変更 ボタ ンをクリックします。計測条件に初期値が表示されるの で使用条件にあった数値に変更してください。条件設定ウィザー ドでも可能です



計測条件が決まりましたらプロファイル名を入力して 3-2.編集 の「追加」または ^{通加} ボタンをクリックします。 プロファイルに登録されました。

【プロファイル設定で計測開始】

G-MEN を接続し、登録したプロファイルをクリックし表示された条件を確認して 即時測定開始または予約測定開始をしてください。

注意:予約測定開始では開始オプションは無効となります。

【プロファイルの更新・削除】

登録したプロファイルの条件を変更したときは、編集(E)―更新(U)または 『** ボタンをクリックします。(環境設定で「プロファイルの更新を禁止する」を選択した場合は更新できません) 登録したプロファイルを削除するときは、編集(E)-削除(D)または ^{||| 除} ボタンをクリックしま す 3-4-2. テンプレート



メニューの表示(V)—テンプレート(T)を選択または *テンプレート* タンをクリックします。 画面はテンプレートの設定可能の画面になります。 よく使われる計測条件が登録されています。テンプレートは 追加・更新・削除はできません。

3-4-3.データ表示画面



メニューの表示(V)ーデータ表示画面(D)をクリックするとデ ータ表示画面に移動します。または G-MEN のグラフィッ クスをポイントしデータ表示 をクリックするとデータ表 示画面に移動します。

```
3-5. ヘルプ
```



- ヘルプ(H)では ヘルプ(H)・バージョン情報(A)・オンライン サポート(S)を表示します。
- ・ ヘルプでは 目的のヘルプ項目を指定して参照してください。
- バージョン情報は、現在インストールされている G-TRACE light のバージョンを表示します。
- オンライサポートを指定すると G-MEN のホームページへ リンクします。

第四章 データ表示画面での操作

G-TRACE Light のデータ表示画面では、取得したデータを一画面上にグラフとリストを表示 しており、グラフのピークをマウスでポイントするとリスト上の該当データがドラッグされ、ま たリスト上の1つのデータを選択すると グラフのどの位置なのか、一目でわかります。 グラフの拡大・縮小も簡単に操作できます。

G-MEN とパソコンを接続したままオンライン測定ができる。(温度・湿度の計測無し) ここではメニュー項目順に説明をしていきます。



4-1.ファイル

ファイル(<u>E</u>)	
開((<u>O</u>)	Ctrl+O
名前を付けて保存(<u>A</u>)	Ctrl+A
CSV形式で出力(<u>C</u>)	Ctrl+T
印刷(P)	Ctrl+P
環境設定(<u>N</u>)	
G-TRACE Lightの終了♡	

開く(O)は G-TRACE Light で保存したファイルを開くことが できます。(拡張子*.gtr) 『■ ボタンも同様 (G-MEN 3GT 専用ソフト G-SCANNER で保存した拡張子 *gsn も、開くことができます。)

保存する場所(D: 🛛 📋	マイ ドキュメント	💽 🕈 🖻 💣 📰
Adobe CAD書類 Card EXCEL書類 G-MEN G-MONITOR	Corrami2000 me_25 Conference Explorer U Conference Mail書類 Conference Mail書類 Conference My Albums Conference My elBooks	My Keikai Files My Webs Dotion POF書類 POWERPNT書類 PRガイド
•		Þ

名前を付けて保存(A)は 表示されているデータを保存 します。 ■ ## ボタンも同様 測定データ保存ダイアログが表示されます。ファイル名 は自動生成されますが任意のファイル名も入力できます。 ファイルの保存形式は[*.gtr]になります。

保存する場所①: 🛛 [🤮	71 141321	- 🗧 🖆 💷
Adobe CAD書類 CaD書類 CAC書類 EXCEL書類 G-MEN	Carami2000 me_25 Caramitemet Explorer UF Caramite Caramite Caramite Caramite Caramite My eBooks	→ My Keikai Filed表示メニュ My Webs → Option → PDF書類 → POWERPNT 書類 → PRガイド
771ル名(11): 🛐	20050422_202738	(保存(§)

 グラフ [1]
 マリック

 フッツク
 アック

 フックク
 アリック

 パレック
 アリック

 パレッ

【環境設定(N) ファイル】

Mル CSV 画面	
条件設定ウィザード(W) ・ <u>対話形式</u> ・ 一括形式	測定データの保存確認(S) ・ 表示する ・ 表示しない
□ プロファイルの更新を禁止	-42(b)

<u>CSV 形式で出力(C)は</u> 表示されているデータを CSV 形式で出力(保存)します。

ファイル(F)-CSV 形式で出力(C)をクリックします CSV 形式で出力のダイアログが表示されます。フォルダ とファイル名を指定し G-MEN の測定データを CSV 出 力します。ファイルの出力形式は[*.csv]カンマ区切りにな ります。出力の加速度の単位は、環境設定(N)-CSV で 選択した単位で出力されます。

(注意:データリストは印刷しません。)

条件設定ウィザードの指定。「対話形式」・「一括形式」 ウィザードの表示の指定です。詳しくは 3-3-4 条件設定ウ ィザードを参照願います。

測定データ保存確認の指定。「表示する」を指定すると画面 移行時、新たなデータ取得をする時「データが保存されて いません保存しますか」の確認ダイアログが出ます。

「プロファイルの更新を禁止する」を選択するとプロファイルの更新はできません。3-4-1 プロファイル参照

【環境設定(N) CSV】



CSV 形式で出力をするときの単位を指定します。

G・m/s2・Galの単位から選択します。

1G=9.8m/s2=980Gal

出力項目、合力・温度・湿度・日付の指定をします。 G-SCANNER 互換を指定すると G-MEN3GT 専用ソフト G-SCANNER Light でファイルが開く CSV 形式になりま す。

【環境設定(N) 画面】

羃境設定	Σ
ファイル CSV 画面	
- 背景色(<u>C</u>)	
C 95559	
WindowsXP	
	OK キャンセル

G-TRACE Light 画面の背景色を設定します。[クラシック] を選択すると Windows クラシック配色の背景色になりま す。[WindowsXP]を選択すると WindowsXP 配色の背景色 になります。背景色の設定は次の起動時に有効になります。

環境設定は 条件設定画面上でも 行なえます。

4-2. 計測

【データ取得】

計測(S)	ゲラフ(<u>G</u>)	表示♡	_^/₽7
データ取	得(<u>G</u>)	Ctrl+	D
オンライン オンライン	測定(N) 測定設定(<u>(U</u>)	

データ取得をクリックすると接続されている G-MEN の 記録データを取得します。 ♀ ^{デー} 𝔅𝔅𝑘 ボタンも同様。

> データ取得中は画面中央にインジケータが出ています。 取得中はケーブルを外さないようにしてください。 データ取得が終了するとデータ表示画面にリストと グラフが表示されます。

【オンライン測定(N)】Alpha 対応 G-MEN のみ

G-MENを切り離さないでください

オンライン測定とは、PCとUSB接続している G-MEN の状態を、5msec間隔で設定された時間、 計測します。 ジャンライン測定 ボタンも同様。測定途中でも STOP ボタンにて測定終了ができます。 *オンライン測定は湿度と温度の計測はできません。



【オンライン測定設定(U)】 Alpha 対応 G-MEN のみ

オンライン測定設定	E
最大記錄時間(<u>M</u>): 30	▼ 秒
ОК	キャンセル

オンライン測定の最大記録時間を設定します。(10 秒~80 分) ここで設定した時間 オンラインにてデータを PC ~ 5 msec ご とに出力します。 *オンライン測定は温度湿度のデータは出力しません。 4-3. グラフ

_ ケーラフ (<u>G</u>)		
ゲラフ表示(<u>G</u>) 棒グラフ(<u>B</u>) 横軸(<u>H</u>) 縦軸(⊻)	* * *	

グラフ(G)では グラフの表示・棒グラフ・横軸・縦軸・グラフの コピー・グラフのプロパティの設定ができます。

4-3-1 グラフ表示

グラフ(<u>Ġ</u>) 表示(⊻) ヘルプ(<u>H</u>)	」グラフ表示(G)では、グラフに表示をさせるデータ項目に
<u>がうフ表示(G)</u> → X軸(X) 棒グラフ(B) → Y軸(Y)	↓ チェック└┘をいれます。非表示は└┘ を外します ↓ またはデータ表示画面下のグラフボタンをクリックすること
横軸(L) → Z軸(Z) 縦軸(V) → 合力(G)	で表示・非表示を選択できます
ゲラフのコヒ°−(<u>C</u>) ゲラフのプロパティ(Q) ゲラフのプロバティ(Q)	X X軸 Y Y軸 Z Z軸 C 合力 C 温度 H 温度

4-3-2 棒グラフ

棒グラフ(B)をクリックすると表示されている線グラフを棒グラフにします。またデータ表 示画面の右下の エボタンをクリックしても線グラフと棒グラフを切り替えます

4-3-3 横軸



横軸(H)では表示されているグラフの横軸の拡大(I)・縮小 (D)・全体表示(A)を設定できます。

拡大(I)をクリックすると表示されているグラフを拡大します。 拡大は繰り返し行なえます。またはグラフボタン ④ 本本 をクリ ックするとマウスで範囲を指定してその部分を拡大します。グラ フ画面下のスクロールバーで見たいところへ移動もできます。

拡大前 (拡大ボタン 🔍 拡大 で範囲を指定)







グラフの縮小(D)は拡大されたグラフを縮小します。またグラフボタン Q^{縮小}でも縮小できま す。このとき縮小は拡大された 同回数で元に戻ります。

ヒント:全体表示(A)またはデータ画面表示左下の横スケールリセットボタンとをクリックする と一度で元のサイズに戻ります。 4-3-4.縦軸



縦軸(V)では、表示されているグラフ縦軸の拡大(I)・縮 小(D)・中央表示(A)を設定できます 拡大(I)をクリックすると表示されているグラフを拡大 します。拡大は繰り返し行なえます。グラフ右縦のスク ロールバーで見たいところへ移動してください。 縮小(D)は拡大されたグラフを縮小します。

─ このとき縮小は拡大された同回数で元にもどります。

ヒント:中央表示(C)またはデータ画面表示左下の縦スケールリセットボタン ▲をクリックする と一度に元のサイズにもどります。グラフボタンの ④ 拡大 〇 縮小 は、横軸のみ対応です

4-3-5. グラフのコピー



4-3-6.グラフのプロパティ

<u>b</u>		画面折れ線グラフ線幅心ー
×≢ei⊗:	多 昭	◎細い ○太い
Y≢8(Y):	参照	ー印刷折れ線グラフ線幅(P)
Z軸(Z):	参照	○細い ●太い
合力(④):	参照	
温度(<u>C</u>):	参照	時刻表示(日)
湿度(出):	参照	 時刻 経過時間
選択①: 「	参照	-印刷タイトル(I)
	標準色(<u>D</u>)	G-MEN 測定結果グラフ

グラフのプロパティ(O)ではグラフ線の色・太さ・時刻 表示・印刷タイトルの設定ができます。

グラフプロパティー(O)またはグラフボタン <u>サプロパティ</u> をクリックするとグラフプロパティーのダイアログが 表示されます。

色の指定はそれぞれのグラフ線の参照ボタンを押して 色の設定して「OK」クリックしてください。

時刻表示は 取得したデータの時間経緯を時刻で表示 するかまたは経過時間で表示するかの設定です。

印刷タイトル(T)はグラフ印刷時にタイトルとして グラフの上部に印刷されます。

4-4. 表示

表示♡		
加速度単位(□) ▶		
条件設定画面(S)		

加速度単位(U)は、表示されているデータの加速度単位を選択します。 「G・m/sec2・Gal」任意の単位で表示します。

条件設定画面(S)を、クリックするとデータ表示画面から条件設定画面へ移動します。メニューボタン ♀★###定 をクリックしても同様です。

4-5. ヘルプ

^ルフ°(<u>H</u>)	
ヘルフ ^ペ (<u>H</u>) ハニーション情朝	і́(<u>А</u>)
オンラインサホペー	ŀ©)

ヘルプ(H)では ヘルプ(H)・バージョン情報(A)・オンラインサポート(S)を表示します。

- ・ ヘルプでは 目的のヘルプ項目を指定して参照してください。
- バージョン情報は、現在インストールされている G-TRACE light のバージョンを表示します。
- ・ オンライサポートを指定すると G-MEN のホームページへ リンクします。

電池消耗の目安

G-MEN DR10Alpha・NR50Alpha は、サンプリング周期に関わらず 消費電流は 0.9mA に なり乾電池の消耗日数は、約 40 日前後になります。

G-MEN DR02Alpha は

サンプル周期	消費電流	日数
10msec	1.9mA	約 20 日
20msec	1.2mA	約 31 日
32msec	0.9mA	約 40 日
62msec	0.6mA	約 60 日

予約開始時の待機時の消費電流は 500uA 以下です。

G-TRACE (別売オプションソフト)

価格 12,800 円(13,440 円)

機能

取得データ解析	データへのマーキング機能		
	データ抽出機能		
3D View	G-MEN DR10・DR02 の軌跡を 3D で表示		
(G-MEN DR のみ)	する		
自動運用	タスクに常駐することができ、G-MEN を		
	USB 接続するだけで データを取得する機		
	能。		
G-MEN リアルモード	リアルモードにて計測記録		
	本体とパソコンと接続しながら計測		

サポートセンターへのお問い合わせ

サポートセンターへのお問い合わせは「ユーザー登録」された方に限ります。 お知らせいただく内容

- 1. お客様の氏名(会社名)、電話番号、住所
- 2. ご使用の製品名
- 3. ご使用環境(接続されている機器)
- 4. 現在の症状を詳しくお伝えください。

サポートセンター TEL:0263-27-7723 FAX:0263-28-7117 月曜日~金曜日(祝日・弊社休日は除く) 9:00~12:00 13:00~17:00